

# リハビリ室紹介





# 設備紹介

## ①パワーリハビリマシーン

上肢、下肢、体幹に対応する  
6種類の機種があります。  
軽負荷で全身の使っていない  
筋肉・神経に刺激を入れ動かす  
ことで、正しい動き方を再学習  
する為のトレーニングです。  
身体的・心理的活動性を回復さ  
せQOL(生活の質)の高い生活を  
目指します。  
リハビリスタッフが利用者様  
それぞれのレベルに合った  
メニューや負荷を考えます。



## ②バイク



背もたれのあるものと、無いものの  
2つあります。

10～20分の有酸素運動を行います。

心肺機能・持久力の向上や下肢の筋力の  
増強の他、股関節や膝関節の  
可動域の拡大も期待できます。

## ③平行棒

主に歩行練習を行います。両脇  
に手すりがあるため、手すりを  
把持して安定して歩くことがで  
きます。また免荷できるため、  
下肢にかかる負荷を調節するこ  
とができます。



## ④階段昇降器

ご自宅内の階段や上がり框、  
外出先の小さな段差昇降を安全にするための練習を行います。両脇に手すりが付いているため、安心して階段昇降ができます。



## ⑤プラットフォーム

ベッドに寝た状態で、ストレッチや  
関節可動域訓練を行います。

また、起き上がりの練習(起居動作)や、  
床から立ち上がる動作(床上動作)の  
練習も行います。



## ⑥作業テーブル

指先を動かす作業を通して、  
他者交流や集中力・認知面への  
アプローチとして、  
脳トレプリントや手工芸を  
行います。

